

## 新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項

1. 所 属 教育研究院自然科学系 生命・食料科学系列
2. 担当学部・研究科 農学部 農業生産科学科  
大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻
3. 担当予定科目 学部：動物遺伝学、応用動物遺伝学、動物生産学実験実習、動物生産学演習など  
大学院：応用動物遺伝学特論、生命・食料科学特定研究、博士セミナーなど
4. 職 種・人 員 教授 1名
5. 採用予定日 平成21年4月1日以降のなるべく早い時期
6. 給 与 国立大学法人新潟大学職員給与規程による
7. 職務内容・条件 (1) 農学部および大学院自然科学研究科において統計遺伝学または分子遺伝学を基礎にして動物遺伝資源ならびに遺伝的多様性に関する教育と研究を行う。学部と大学院の教育に情熱をもって取り組み、博士後期課程の学生指導ができること。  
(2) 本研究分野に関連したプロジェクトを提案して研究を推進し、社会連携や国際連携などに貢献する。  
(3) 大学の運営に意欲を持って取り組む。
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有すること。  
(2) 資源動物遺伝学分野において優れた研究業績があること。
9. 応募書類(各1部) (1) 履歴書(様式は特に定めない。ただし連絡先、大学入学以降の学歴、職歴を記入し、顔写真を貼付すること)。  
(2) 研究業績書(様式は特に定めない)。  
著書、学位論文、学術論文(査読付きのみ)、総説、報告書(Proceedings、査読なしの論文を含む)、特許(出願中も含む)、最近5年間の学会発表・招待講演。インパクトファクターのある雑誌には\*印を付ける。  
(3) 主要論文(5編)の別刷各一部(コピーでも可)。  
(4) 外部資金獲得状況(科学研究費補助金[研究代表者名を明記]、その他競争的資金、受託研究費、奨学寄付金など)についてのリスト(最近10年間分)。  
(5) これまでの研究概要および採用された場合の教育・研究の抱負について、各1000字程度にまとめたもの。また、教育実績がある場合は、最近5年間程度の具体的事例(修士・博士論文の題名等、実質的な指導も含む)のリスト。  
(6) 学会活動、社会連携、国際連携などに関わる実績をまとめたもの。  
(7) 応募者について照会可能な2名の方の氏名と連絡先。  
  
(備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。
10. 応 募 の 締 切 平成21年2月27日(金) 必着
11. 選 考 方 法 応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行う(旅費は支給しない)。
12. 提出書類の送付及び問い合わせ先 (1) 送付先  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係  
(封筒の表に「生命・食料科学系列、資源動物遺伝学分野教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付のこと)  
(2) 問い合わせ先  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学農学部農業生産科学科  
教授 高田 良三  
TEL, FAX 025-262-6670  
E-mail: [ryoza@agr.niigata-u.ac.jp](mailto:ryoza@agr.niigata-u.ac.jp)

※新潟大学農学部・大学院自然科学研究科の活動内容については、それぞれのホームページ

(<http://www.agr.niigata-u.ac.jp/index.html>) および (<http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>)

を参照のこと。

なお、新潟大学では女性研究者を支援するため、女性研究者支援室  
(<http://www.niigata-u.ac.jp/gakugai/is/joseishien/index.html>) を設置しています。